

上毛新聞

発行所(〒371-8666) 前橋市古市町1-50-21
上毛新聞社
 電話 市外局番(027)
 (編集) 254-9933 (広告) 254-9944
 (販売) 254-3131 (事業) 254-9955
 (印刷) 254-9985 (出版) 254-9966
 (発行) 254-9981 (発送) 254-9984
 (総務) 254-9977 (総機) 254-9911
 ©上毛新聞社 2007年

人材育成スタート

アグリカレッジ 農業で観光振興
 開校に向け明大

婦 恋

展示会なども企画して都を拡大したい」とあいさつ。市の一般住民などに理解

明治大が企画した農業で観光振興を推進するためのリーダー育成講座が18日、婦恋村三原の婦恋会館で始まった。第1回の講座には、熊川栄同村長、明治大関係者、村民ら70人が参加、「観光農業への挑戦」を基本テーマにシンポジウムなどを繰り広げた。

村の良さを再認識してもらい、「高原キャベツの村」の新たなブランド化などを探ろうと開催。同大は、今回の受講者を講師に来年夏から都市部の一般市民らを対象にした「明治大・婦恋アグリカレッジ」を開校する予定。村は「明治大から人材育成のノウハウを学び、高原野菜の栽培技術や生産野菜の価値などを村内外に発信したい」として都市と地方の交流に期待を寄せている。

水野勝之同大商学部教授が「カレッジを立ち上げ、新しいブランドの立案、農業体験などを重ねながら明治大で婦恋村の



熱心な議論が交わされたシンポジウム

竹本田持同大農学部教授らが「都市には無い農村の優位性をどう生かすか」などを講演した後、パネルディスカッションで「大学と婦恋村双方にプラスになる道は」「外から人を呼ぶというよりも、村民を村外に流出させない魅力的な村づくりが最終的には人を集めるのではないかな」などの議論が交わされた。